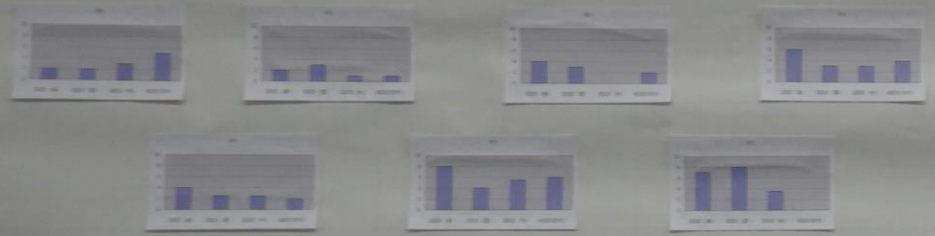
薄田小学校、薄田公民館

CODパックテスト 7年間の結果（麦伊川・横田放銭河川敷）

	R元	R2	R3	R4	R5	R6	R7
1回目（春）	2	2	4	6	4	8	7
2回目（夏）	2	3	3	3	2.5	4	8
3回目（秋）	3	1		3	2.5	5.5	3.5
4回目（初冬）	5	1	2	4	2	6	

ア）年度ごとにグラフ化



（↗）数値が上がるパターン … R元　有機物が冬多い
（∧）数値が夏上がり下がるパターン … R2 R7　夏場に有機物が多い
（↘↗）数値が下がり上がるパターン … R4 R6　春と冬に有機物が多い
（↘）数値が下がるパターン … R3　有機物が少なくなる

イ）季節別経年変化グラフ化

（春）… 春にCOD数値が高くなる傾向がある。

（夏）… 2～4と数値が安定している。R7は8と高い。前日の雨の影響か。

（秋）… 数値が4以下になる傾向がある。R6は5.5と高かった。

（冬）… 数値に幅がある。最低(1)R2、最高(6)R6。当日の天候に大きく影響。

透視度測定 7年間の結果（麦伊川・横田放銭河川敷）

	R元	R2	R3	R4	R5	R6	R7
1回目（春）	84	95	96	67	86	76	47
2回目（夏）	77	100	100	100	100	100	28
3回目（秋）	100	100		98	100	100	100
4回目（初冬）	100	100	100	100	97	52	

ア）年度ごとにグラフ化

（春夏秋冬・高数値型）… R元 R2 R3 R5　通年透視度高い
（春低・夏秋冬高数値型）… R4　春のみ透視度低い
（春冬低・夏秋高数値型）… R6　春と冬に透視度低い
（春夏低・秋冬高数値型）… R7　春と夏に透視度低い

イ）季節別経年変化グラフ化

（春）… R3まで透視度が高かったが、R4以降数字が下がる傾向がある。田植えや水田の水管理、私は河川工事の影響と思われる。

（夏）… R2～R6と5年連続透視度100が続いたが、R7年に透視度28という低い値がでた。これは前日の雨による増水の川のにごりと思われる。

（秋）… 全数値100という透視度である。秋には天候にもよるが、観測地点は透視度が高い。

（冬）… R6に透視度52という数値であるが、これは当日、みぞれ交りの天候の影響が。

∴麦伊川（横田放銭河川敷）では、夏・秋・冬と透視度100という傾向にある。

横田公民館＆横田小学校「水辺の教室」活動の様子

【みんなで調べる宍道湖流入河川調査】

（1回目）5/28（水）14:00

（2回目）
6/25（水）
9:30

（3回目）11/5（水）15:55

【斐伊川水辺環境調査】

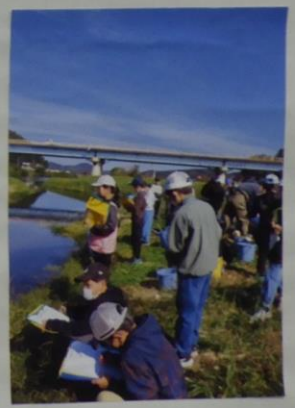
6/25（水）

【オオサンショウウオ学習会】7/16（水）

特製 ハンザケゼリー

【斐伊川たんけん】11/5（水）

（上流・鳥上）



（中流・木次）

（下流・宍道湖）

～斐伊川の広がりについて～

・佐伯純一
・高橋結偉

上流～下流

上流・ＣＯＤ　２
スゴくきれいな水だ。た.

中流・ＣＯＤ　５
下流よりもきたない水でおどろいた。

下流・ＣＯＤ　４
中流よりもきれいだ。方(ビックリした)

川の長さ

・１５３km(全長)
上流　６１.８km
中流　１９.１km

・上流　船通山(奥出雲町 鳥上)
・中流　島根県木次町～出雲市
・下流　宍道湖(松江市)

※下流の長さはわからなかった

生き物

上流	・アユ・カマツカ・ウグイ
中流	・ヤゴ、クモ、ザリガニ、ヒル、メダカ
下流	・モクズガニ・シジミ

水のきれいさ

上流	透視度	100 cm
中流	〃	85 cm
下流	〃	75 cm

感想

ぼくたちは、見学をして一つ驚いたことがありました。それは、透視度が中流が85cm下流が75cmで下流のほうが中流よりもきれいだったからです。予想は上流～下流のじゅんできたなくなると思ったからです。

他にも鳥上から出雲中海を通って日本海につくのもおどろきました。知らないこともいっぱい知れてよかったです。

これからゴミをきちんと捨てて、川や海をよごさないような生活しようと思いました。

斐伊川の歴史

横田小学校・藤峠実古乃・森山海燈・矢野光希

ヤマタノオロチ

＊なぜヤマタノオロチは斐伊川と関わりがあるのか？

└→それは、ヤマタノオロチたいじのげんばが斐伊川だったから!!

スサノオ

スサノオのことについてヤマタノオロチについて
特徴…前半生・荒ぶる特徴…水を司る龍神がある
神(天国時代)後半生、英いは水神の化身
雄・開拓神(地上時代)　性格…凶暴、荒々しい、猛
性格…乱暴者、泣き虫々しいてもお酒が好きだった。
問題児→正ぎ感が強い結末…スサノオにたおされ
ちえ者、がいたくしゃる
結末…天国を追放される

ヤマタノオロチたいじの前の出来事 スサノオはじめ天国にいたけど、おいで1位でちょうしにの、て水田をあらしたりしていたがらついにはうされてやがて斐伊川のふもとにおりた。た(おいだされた)。

そして、スサノオは、ついほうされてから斐伊川を上りをしてろうふうふと苦いむすめ(クシナダヒメ)が泣いていました。そこで、なぜ泣いているのかとじじょうをききました。するとろうふうふが答え年に一度ヤマタノオロチというかいぶつがむすめをとりずつさらっていくのです。今年は最後のむすめ(クシナダヒメ)がさらわれる日だから泣いているのです。今日が最後のむすめ(クシナダヒメ)をヤマタノオロチから守ってください。と言いました。そこでスサノオはヤマタノオロチをたおしたらむすめをくださいと言いました。

開拓神の意味…開拓神の意味は、未開の土地を切り拓き、開発、発展を導く役割を持つ神々の事を開拓神と言います。

まとめ(感想)

・今回のじゅぎょうをするまえは、ヤマタノオロチと斐伊川のつながりが何か知らなかったけど今回ヤマタノオロチと斐伊川のつながりを調べた結果ヤマタノオロチをたおしたげんばが斐伊川だったからつながりがある事を知りました。他にも、スサノオについて調べてスサノオは、ヤマタノオロチをたおす前は、らんぼう者だったけどヤマタノオロチをたおしてえいゆうになった事で知られている事も分かりました。この伝説は島根県に昔からある有名なれきしですそのすばらしい歴史を下の学年にも知ってもらと歴史にきょうみをもってほしいで思いました。

斐伊川の水質と水温まとめ

横田小学校４年
藤原　晴斗　　三好　海翔
高橋　優希　　大島　悠叶
松崎　優真

下流の水質と水温
COD8
とう視度９５CM
水温２０℃
下流にいた生き物
しじみ　カニ

中流の水質と水温
COD4
とう視度８５CM
水温１４℃
中流にいた生き物

上流の水質と水温
COD3
とう視度１００CM以上
水温１１℃

調べてわかったこと
・下流
・CODは、８できたなかったけど、とう視度は９５cmできれいだったのがふしぎだった。
水温は２０℃で、温かかった。
中流
CODは、４でとう視度は８５cmで水温は、１４℃でした。
上流
・CODは、３でとう視度は１００cm以上で、水温は、１１℃でした。

まとめ
下流は、CODが８できたない。
中流は、CODが４で少しきたない。
上流は、CODが３で少しきたない。
下流のとう視度は、９５cmできれい。
中流のとう視度は、８５cmでややきれい。

そのためにできること
・斐伊川にごみを落とさない。
・斐伊川にごみを落としている人に注意をする。
これからどうしたいか
・下流はCODが８で少しよごれていたのでゴミ拾いをしたりゴミをすてないようにしたいです。

感想
ぼくたちは、下流に行くほどとう視度は低くなっていくと思っていました。しかし水質調査をしたら下流のとう視度は、９５cmで上流とあまり差がないことにおどろきました。なので、この斐伊川の美しさをまもっていきたいと思いました。

斐伊川のオオサンショウウオ

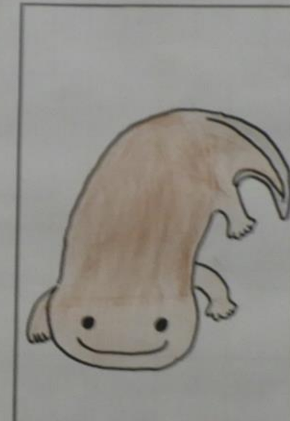
横田小学校
４年
佐伯夏穂
木村水咲
中湯惺太
河野歩希

オオサンショウウオナーム

種類
〔オオサンショウウオ〕
日本固有種で西日本のきれいな河川に生息している。
国の特別天然記念物に、指定されている。
〔チュウゴクオオサンショウウオ〕
中国に分布している。
〔アメリカオオサンショウウオ〕
アメリカに分布している。

天てき
ほにゅう類
○アライグマ
○イノシシ
鳥類　その他
○ワシ　○サワガニ
○サンバヘビ

食べ物
甲かく類　魚類　その他
・アメリカザリガニ　・アユ　・ヘビ
・カタツムリ　・ハゼ　・モグラ
・コイ
・カワ



オオサンショウウオの体のしくみ
・口は大きく、とがった小さな歯が上あごに２列、下あごに１列あります。
・小さな目が左右にあります。
・前足の指は４本でつめはありません。
・後足の指は５本です。
産卵行動
① ヌシがいる巣穴がある
② 産卵するメスが巣穴に入る
③ 続いてオスたちが入り産卵する。
④ 産卵後メスや後から入ったオスが巣穴から出る
⑤ ヌシだけがのこり卵を守る

オオサンショウウオがすむところ
オオサンショウウオは清流の川底、大きな岩のかげにせいそくし、ぎふ県以外の本州、四国、九州の一部に分布しています。
おもな生息地
清流の川底　川幅のある川用水路、小川で見られます。
日本固有種
ぎふ県以外の本州、四国、九州の一部には人間がいとなむ体もいると考えられます。
昼間かくれ家
岩にあるようなかくれ家で過ごします。

まとめ
斐伊川にオオサンショウウオがいることがわかった。オオサンショウウオは斐伊川の上流にいることを知った。
・オオサンショウウオは、特別天然記念物に指定されていることを知った。
・オオサンショウウオは住んでいる所はよこあなや小川などにせいそくしています。
・オオサンショウウオは、えさをまるのみをしたり、てんてきがたくさんいるのを知った。

・オオサンショウウオは特別天然記念物に指定されていて日本にも数すくないので、大切にするということを知りました。

ふりかえり
わたしたちはオオサンショウウオのことについて調べて、オオサンショウウオは、天然記念物だということを知りました。
オオサンショウウオの数はげんしょうしていて、この奥出雲にいることがめずらしいと思いました。
わたしたちはそのオオサンショウウオを守りたいので川のゴミ拾いや川に行った時、生き物を取りすぎないようにしようと思いました。

斐伊川の生き物

横田小学校4年生
足立帆奈美　安藤優成
福田心奈　松村優馬

しらべた生き物について

カワムツ

オスはメスより体が大きく5〜8月にはこんいろのしんとよばれる

コイ

口ひげが2本ありゆるやかな流れの所に生息しているさかなです。

ゴギ（イワナ）

頭まである大きなはんてんやむしくいもようなどが特徴

タカハヤ

なんでもたべるざっしょくせいアブラハヤにはにているとしられている

モクズガニ

ハサミに毛がびっしり生えているのが最大の特徴

ドジョウ（ニシシマドジョウ）

ドジョウはひげが10本あるたんすい魚でどろのなかなどに生息している

調べた魚や見た生き物について

コイ
ざっしょく性で貝類ミミズ水草こん虫など食べます。口の横に2対のヒゲがありいんとうしとよばれる歯があります。

タカハヤ
全長10センチ前後になる小型の魚です。ハヤの仲間として親しまれています。

モクズガニ
モクズガニの食性はざっしょく性で、動物性のえさも植物性のえさも両方食べます。

ドジョウ（ニシシマドジョウ）
ひょうご県までの場所せいそくしている。食べ物はユスリカのよう虫（あかむし）やミミズを食べます。

しんじこに行って見た生き物

ヤマトシジミ

（とくちょう）粒が大きく一般的に光輝いて見えるようなからがとくちょう。

ス モ ウ ア ミ コ ミ

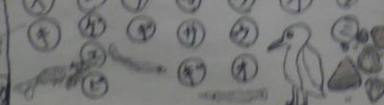
ズ の ナ マ ラ イ シ

キ ガ ギ リ ク

エ

ビ

ボ オ



ヤマトシジミの中

☆まとめ☆

今回の見学で斐伊川の生き物についてたくさん知れたのでこれからは斐伊川の生き物や斐伊川を守るために斐伊川のことを大切にしていきたいと思いました。

斐伊川の生き物調べ⑵～斐伊川の生き物についてくわしく調べました～

横田小学校　4年
藤原瑞希　山口佳純
藤原笑那　松崎大智

1 斐伊川の生き物たち

・スナヤツメ・サクラマス・ヤマメ・アマゴ・ニジマス・カモロ・ウグイ・スゴモロコ・カマツカ・ヒガイ・カワムツ・オイカワ・タカ・ギンブナ
・ゲンゴロウ・ヤリタナゴ・ドジョウ・シマドジョウ・ナマズ・イトモロコ・ウキゴリ・カマキリ・カジカ・モツゴ・ギンブナ・ヤマトシマドジョウ・チャネルキャットフィッシュ
・ゴクラクハゼ・ヨシノボリ・カワヨシノボリ・ヌマチチブ・ウキゴリ・カムルチー・タモロコ・アカヒレタビラ・スミウキゴリ・ミミズハゼ・ショウオ
・ヒラメ・フナ・アユ・ゴギ・コイ・アカザ・サワガニ・オイカワ・ボラ・ウツセミカジカ・スズキ・マハゼ・ヒイラギ・ウミタナゴ・カワヤツメ・ホウボウ・ヘビ・ウグイ・ワカサギ・ブラックバス・アカ
・コノシロ・オオクカ・タカハヤ・モクズガニ・チュウヒ・ソケイロチョウヒ・ウナギ・ハイタカ・ノスリ・ハヤブサ・ミサゴ・ヘラサギ・サンカノゴイ・ワカサ
・イトヨ メダカ・イトウ・ブラックバス

2. それぞれ上流、中流、下流にいる生き物について

上流（船通山）	中流（木次）	下流（宍道湖）
魚 ・タカハヤ ・ゴギ ・ヤマメ ・イワナ ・サツキマス ・サケ **鳥類** ・チュウヒ　ミサゴ ・カルガモ ・ツバメ ・オオヨシキリ ・セッカ ・マガン ・ハクチョウ ・トモガモ	**魚** ・コイ ・フナ ・ウナギ ・ウグイ ・ドジョウ ・シマドジョウ ・ブラックバス ・アメリカザリガニ ・ウキゴリ **鳥類** ・オオハクチョウ ・ヒシクイ ・コウノトリ ・コガモホシジロ ・スズガモ	**魚** ・コイ ・ギンブナ ・メダカ ・スズキ ・サッパ ・ウナギ ・ウキゴリ ・マハゼ ・コノシロ **鳥類** ・コハクチョウ ・マガン ・オオハクチョウ ・ヒシクイ ・ツル類 ・カモ類 ・コウノトリ

3. まとめ★

斐伊川には、上流、中流、下流のどこにもたくさんの生き物が生息していることがわかりました。このことを生かして斐伊川にいる生き物についてくわしく調べていきたいと思いました。

これからどうしていきたいか。

斐伊川にゴミをすてずに、生き物を大切にしていきたいです。他の地いきの人たちにも斐伊川をきれいにする活動をひろめていきたいです。

そのためにできること。

斐伊川をきれいにするため、ポスター作りやせいきの人への声かけをする。

斐伊川の生き物の観察したいときには観察しおわたら、すぐにはなすということをしていきたいと思いました。